

行事開催報告

(地盤工学委員会)

No.

(行事名)社会インフラテック_東京ビッグサイト

主催:インフラメンテナンス国民会議、日本経済新聞社

後援:国土交通省、内閣府、経済産業省、環境省、文部科学省、厚生労働省、警察庁、公益社団法人土木学会

協力:主催者企画エリアにて土木学会_地盤工学委員会_斜面工学研究小委員会で参加

日時:2018年12月6・7・8日(木・金・土)10:00-17:00

場所:東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)

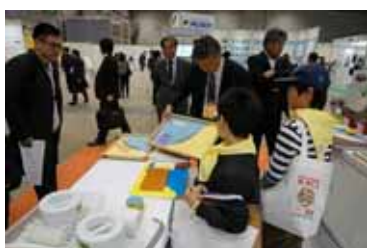
参加者数:全体来場者_162,217人(同時開催エコプロ2018を含む人数)

土木学会ブースで模型実験参加者310人(大人233人・子ども77人)

アンケートによりカウントしている

社会インフラテックはインフラメンテナンス技術を一般の人に知ってもらうイベントで、今年から開催されたものである。エコプロ2018と同時開催しているため、小学生の参加者も多かった。

土木学会では「がけ崩れ・地すべりがなぜおきるのか?どうふせぐのか?」「トンネルはなぜ崩れない」「土のうの強さの秘密」を、模型を使い体験学習をしてもらった。ブースを訪れる人は、小学生以下の子供とその両親が多かった。子供とその両親は模型を動かしたり触れてみることで、災害の発生原因や対策工法に興味を持ったり、道路を安全に守る施設を学んだ。



プレゼン内容:

「がけ崩れ・地すべりがなぜおきるのか?どうふせぐのか?」

「トンネルはなぜ崩れない」「土のうの強さの秘密」

斜面工学研究小委員会参加者

藤井俊逸・上野将司・大野博之・宇次原雅之・吉川修一・北爪貴史・岩佐直人・中野裕司

上記以外の参加者(応援)

恵良桂司(日特建設)・明石桃子(水域ネットワーク)

以上